

# SOTOKU

崇徳学園同窓会  
関東支部  
会報  
— 第20号 —

発行：崇徳学園同窓会関東支部 編集：支部事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷 4-37-20

http://www.geocities.jp/sotoku\_kanto/ mail:sotoku\_kanto@yahoo.co.jp

ホテル機山館  
TEL (03) 3812-1211(代) FAX (03) 3816-1218

## 東日本大震災の物故者への哀悼と被災者へのお悔やみを申し上げ、復興と再生への力強い絆と相互協力に立上がろう

崇徳学園同窓会関東支部会長 **黒川 弘**  
(昭和33年卒)

本年3月11日の三陸太平洋沖のM9.0の大地震と15mの大津波、さらに福島第一原発事故の被災者の皆様に衷心よりお悔やみ申し上げます。死者行方不明者2.5万人の未曾有の大災害が起こり、被害地域の復興と再生の動きに加え、なお11万人余の避難者対策と原発放射能漏れ防止の冷却循環系の緊急修復の行動が始まりました。余震が続きます。国は勿論、国民全体が精神的支援を含む総合的協力でお互いに支えあい、これを超えての日本の再生にチャレンジしましょう。外国からの幅広い支援と励ましにも感謝します。

助け合い支えあいの 仏教精神のもと文武両道の全人格教育を目指す母校は、本年も日本の将来を背負う高校439名、中学65名の新入生諸君を迎えました。基礎・理数重視の新指導要領の中学教科書が始まります。4月8日の入学式に私も歓迎のため出席。大学進学でも大活躍し、国公立大学48名、私立大学574名の合格者、国公立では北大、大阪大、名古屋大、九州大、筑波大学2、神戸大、広島大11、山口大10、岡山大、愛媛大4等、関東私立では、早稲田3、中央3、法政7、明治6、日大7、専修7、東洋2等、関西私立では龍谷33、同志社12、立命館19、関大17、関西学院10、近畿大9等、地元広島では広島修道大83、広島工業大28、広島経済大37、広島国際大48、近畿大（東広島）10等の合格が報道されています。スポーツでは1月の東京体育館での第42回全国高校バレー選抜には、関東支部の皆さんも、吉田校長先生と一緒に大声援。大変ご苦勞様でした。また3月の日本武道館での第33回全国高校柔道には、団体戦及び個人戦の全種目に出場予定でしたが、東日本大震災のため中止となり残念です。

関東支部は現在会員500名余です。昨年の総会は7月10日（土）に吉田・鳴川新旧両校長、大本和則同窓会長のご出席の下、バイオリン演奏と参加者全員のスピーチで親しく懇談の華が咲き、連帯の輪の中「二葉山」の校歌斉唱と記念写真撮影で盛大に締めくくりました。本年の総会は7月8日(金)の夕方です。本部の三役もご出席で母校の近況報告があります。青壮老の皆様の幅広いご出席で大いに盛り上げましょう。大学生の方は無料です。

昨年11月の広島の本部総会には私と島原代表、渡部・室崎副会長が出席し、関東支部の現況を報告しました。また本年3月の近

### 7月8日(金) 18:00より本郷三丁目集まる。

都心に近く、騒音に遠く交通至便の所  
優雅・閑静本郷唯一の  
全日本シティホテル連盟員  
日本観光旅館連盟員

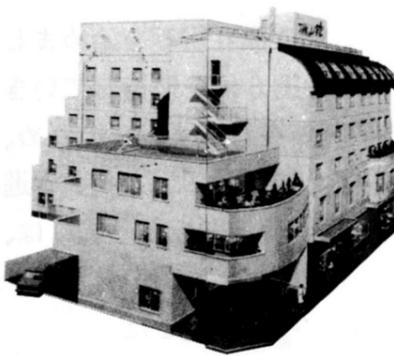


代表取締役 **重本 康成**  
(昭和48年卒)

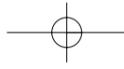
株式会社 機山館  
〒113-0033  
東京都文京区本郷4-37-20  
TEL (03) 3812-1211(代)  
FAX (03) 3816-1218



最新の設備を整えた宴会室。  
大小5a所の部屋(5名~150名収容)をご用意。  
照明、音響など、これをとっても重厚かつ格調ある空間づくりです。  
会議室としてもご利用いただけます。



地下鉄丸の内線・大江戸線本郷三丁目駅より徒歩2分 本郷三丁目交差点角交番横に入る



畿崇徳会には私と瀧口副会長が出席し挨拶しました。東京では財界の重鎮で東京広島県人会副会長の岩部金吾氏、落語界の重鎮の古今亭菊丸さんと柳家福治さん等沢山の同窓の方々が幅広くご活躍中です。また明治大学3年の上川大樹君が東京代々木体育館の世界柔道選手権の無差別級で金メダルの栄光に輝きました。

大災害は20年のミャンマーのサイクロン13万人死亡、中国四川大地震10万人死亡に続き昨22年には1月ハイチ大地震23万人死亡、4月中国青海省大地震2100人死亡やアイルランド火山噴火、メキシコ湾油流出事故、8月中国甘肅省土石流1700人死亡、10月チリ鉱山落盤事故33人救出で、本23年は九州新燃岳噴火、ニュージーランド地震日本人28人死亡に続き、3月の「東日本大震災」です。政治的社会的にも昨年3月韓国哨戒艦沈没4月宮崎牛の口蹄疫9月尖閣列島事件とビデオ流出、11月北朝鮮ヨンピョン島砲撃事件やウィキリークス米公電漏洩、本年23年は1月宮崎鳥インフル問題、北アフリカ・中東のアラブの政変ドミノのチュニジア政変、2月エジプト大統領亡命等モロッコ、アルジェリア、イエメン、バレーンの民衆デモが続き、リビアのカダフィ政権と反政府勢力との抗争やコートジボアールの内乱が激化しています。まさに激動の時代です。

本年は親鸞聖人750回御遠忌、法然上人800回御遠忌です。当時は公的な仏教から庶民や女性の個人救済への大転換期でお二人は既存秩序を乗り越えての決死的活動でした。大谷光真御門主の著「朝に紅顔ありて」は「縁起」の意識の大切さ、人と人、地域と地域、動物や植物等全ての命や自然や宇宙等の万物が時間空間を超えてすべて繋がっており、お互いに支えあっていると語られます。統合医療の帯津良一博士は生命の場と環境の場は繋がっており、自然治癒力には我が悲しみを慈しみ、他者の悲しみを敬って生きることが大切とされます。大震災からの一日も早い復興と精神的安穩を幅広く支援しましょう。また我々も家庭、地域、学校での総ぐるみの中で、経験の語りや行動で積極的に「絆」社会の構築に参加しましょう。同窓会は母校への思いを基礎に「青壮老」全員参加です。現職の方も、会社を卒業され、地域や孫教育や趣味やスポーツに意欲的に参画される方も、是非積極的に御参加下さい。ゴルフ会も活躍中です。幹事への自薦他薦大歓迎です。幹事会は島原代表幹事、瀧口総括、重本局長のご指導の下、年5回程度。「応援旗」もあり、必要なときは一緒に応援に駆けつけましょう。合 掌

## 崇徳教育の真価が問われる時代

崇徳学園理事長

高橋 乗宣

(昭和33年卒)

21世紀に入って10年余が経ったばかりですが、国の内外を問わず、政治も経済も大きな曲がり角を進みつつあります。北アフリカ、中東では、民主政治を求める民衆の革命的動きが活発化し、王政や独裁政権のドミノ現象を呈しました。リビアでは欧米先進国の軍事介入を招いて、事実上の戦争状態にまで展開しました。

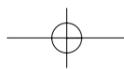
また、天変地異も激発しています。なかでも、日本の東北・関東を襲った大激震は、まさしく未曾有の災難を惹起しました。同窓の皆さまにおかれましても、ご関係の方が被災されるか、お仕事に支障が発生した方がおいでではないかと懸念しております。そうした方々に対し、あらためて、衷心よりお見舞い申し上げます。

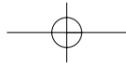
震災を考慮して、今春に予定されていた高校スポーツの全国大会はほとんどが中止となり、8種目に出場予定であった崇徳の各チームも栄えある機を逸することになってしまいました。しかしその一方で、生徒会が主体となって急きょ、支援金の募金活動を行うなど、崇徳学園生としての面目を十二分に保っております。

東北関東を襲った大震災に際して、世界中のメディアが「日本人の冷静さ、規律正しさ、思いやりの心、助け合いの心」に強い感銘を受け、感嘆の思いを込めて報道していました。そして、世界の130カ国以上から「励ましの声」、「支援の力」が寄せられました。わたし自身も同様の思いを持つとともに、これこそが復興への最大のエネルギー基盤になるものと考えた次第です。

容赦なくグローバル化が進む今日の時代にあって、こうした人材こそが最も重要で、世界に誇れる日本の社会的資源だと思えます。崇徳教育の理念は、まさにそうした人材を育成することにあります。浄土真宗の教義に基づき、文武両道において高水準の教育実現を目指す崇徳学園の伝統的な教育理念は、136年に及ぶ伝統の中でしっかりと培われ、今日も脈々と受け継がれているのです。

こうした崇徳教育を今後とも引き継ぎ、完遂していくためには、理事会はもとより、教職員、OB諸氏の一丸となった取り組みが不可欠です。教職員の皆さんには今後とも一層のご研鑽をお願いしますとともに、同窓の方々には物心両面において一層のご支援を賜りますよう、心より期待しております。





後輩たち、ますます元気です

崇徳中学高等学校校長

吉田 義視

関東支部のみなさま、お元気でご活躍のこととお慶び申し上げます。しかし、この度の地震と津波そして原発の放射能問題では直接の被害を、またご家族やご縁の方々に被災された方がいらっしゃる関東の同窓生のみなさまも少なくないのではと、学園一同案じ心痛めております。被害に遭われたみなさまには心からお見舞い申し上げます。

崇徳でも震災直後から生徒たちが義援金の募金を始め、第一波を日赤を通じて送りました。被害の大きさと避難などが長引く状況から、私学の仲間に向けて学園からの第2波を、さらにこれからも大きな支援が必要だと予想されますので、生徒会の諸君たちは更なる検討を続けているようです。

さて、今年の崇徳は504人の新入学でスタートしました。中学65人、高校439人の新1年生です。在校生の中2生は78人、中3生は75人、高校2年は407人、3年349人、合計1413人の所帯です。ひところの生徒急増期の生徒数に比べれば6割ほどになりましたが、昨今の学園の状況からすれば適正規模だと言えるのではないのでしょうか。因みに教職員の人数は講師の先生も含めると130人余りです。

では慣例によりこの1年間の母校の様子をご報告します。文武両道の達成はなかなか難しいことですが、生徒諸君は文の面でも武においても大いに頑張りを発揮して輝かしい成果をあげました。文の成果がいちばんよく顕れる今春の大学合格状況では、国公立大合格者が52人、その中には北海道大、筑波大、名古屋大、大阪大、神戸大、九州大などの難関校、そして地元広島大学への9人が含まれます。私大では首都圏の早稲田大やマーチへ19人、関西の関関同立へ59人をはじめとして、生徒各人が目指した目標・志望の大学へ合格を達成しました。昨年の大学入試はやや悔いの残る結果でしたが、今年は年度途次から大いに意気上がる雰囲気、生徒諸君は期待と予測通りの成果を上げてくれました。

また日々の生活における文の面は、授業は勿論のことですが、放課後や休暇中の補習など、また先生への質問や受験に向けて個別指導をお願いするなど、積極的で旺盛なところが見られ、多くの生徒たちの高い意欲がうかがわれます。これに応じる先生方のご指導も熱心かつ積極的であり、中高ともに頑張っています。文系クラブの活動も盛んで、グリークラブはコンクールでの入賞を目指して、また中学校やPTAなど多くの依頼を受けて、素晴らしい歌声を響かせています。さらに近年は軽音楽部も頻りに表彰状を持ち帰るようになるなど、なかなか活発で世間の評価が頂ける活動を展開しています。

一方、武の面での意欲・成果は例年通りの高いものがありました。夏の沖縄インターハイへはバレーボール・柔道・ボクシング・自転車競技・体操競技・弓道・陸上競技・水泳の8部が、秋の千葉国体へは左記の内の陸上競技を除いてラグビー部を加えた8部が出場しました。全国優勝はありませんでしたが熱い戦いを見せてくれました。高校生の代わりでもありませんが、秋にはOBが世界制覇を達成しました。明治大学3年だった上川くんが柔道無差別級の世界チャンピオンとなり、11月の文化祭には母校にもどり報告会に出席してくれました。現役生徒たちの喜びや彼らが受けた刺激は計り知れないほどでした。

年が改まって、全国選抜大会へもバレー・柔道・自転車・ボクシングの常連4部と、久しぶりに出場が決まったテニス・ラグビー（チーム出場）の2部が選抜されましたが、今年から開催が1月になった春高バレーと福岡開催のテニスを除いて、残念ながら東日本大震災の被害により大会は中止となりました。

今年は中学生にも「世界に通じる選手」が出ました。柔道の野々内くん（中3、現在は高1）が好成績をあげ、4月に静岡で行われたカデ柔道選手権（全国の15・16歳の日本一決定戦）で見事優勝し、8月にウクライナで開催される「世界カデ選手権大会」への出場を勝ち取っています。今後大いに嘱望される選手です。

みなさまが築いてこられた崇徳の栄光の歴史に、この1年間も新たな数多くのページを加えることができました。後輩たちはますます元気で「健康・誠実・精進・感謝」の道を進んでいます。OBのみなさまには物心両面のご支援を頂いておりますこと、深く深く感謝申し上げますとともに、今後とも現役生たちへのご支援ご指導を賜りますようお願いして、学園からのご報告を終えさせていただきます。

お酒は20歳になってから。お酒はおいしく適量を。

酒 中 在 心  
さけのなかにこころあり



賀茂鶴酒造株式会社

本社・工場 / 〒739-0011 広島県東広島市西条本町 4-31 TEL(082)422-2121  
東京支社 / 〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸船町 1-12-9 TEL(03)3668-4111  
賀茂鶴Webサイト <http://www.kamotsuru.jp>



この一杯は 豊饒の海  
君がいて 宇宙が歌って  
果てもなく 夢かりたてる  
飲よろこびの夜 辛つらきその日も



# SOTOKU

第20号

2011年6月

取締役会長

**瀧口 裕行** Hiroyuki Takiguchi

## 株式会社 アルファワールド

〒194-0032 東京都町田市本町田197-10  
TEL. 042-812-3005 FAX. 042-812-3005  
E-Mail jose-hiroyuki@ab.auone-net.jp

## 古河ヤクルト販売株式会社

監査役 **島原 昭士**

(昭和23年卒)

〒306-0015 茨城県古河市南町1-62  
TEL. 0280-31-8960  
FAX. 0280-31-2579



株式会社 **山 豊**

〒731-3196  
広島市安佐南区沼田町伴79-2  
TEL 082 (848) 7778  
FAX 082 (848) 2334

0120-311238

URL <http://www.yamatoyo.co.jp>  
WebShop <http://www.hiroshimana.com>  
e-mail [y-info@yamatoyo.co.jp](mailto:y-info@yamatoyo.co.jp)

会 長 山本 豊 (昭和19年卒)  
代表取締役 山本 千曲 (昭和51年卒)



心のこもった  
旬の安藝菜漬をお手元に、  
大切なあの方へ...

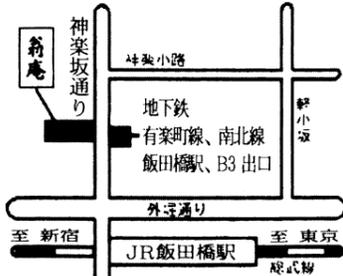


内閣総理大臣賞受賞  
農林大臣賞受賞  
農林水産大臣賞受賞  
H14 S.50 S.46

あ き な  
**安藝菜**

## おきだ 生珍心 翁庵

東京都新宿区神楽坂1-10 アイダビル  
PHONE 03-3260-2715



嘶家

## 柳家 福治

電話 五十年卒 本名 山中英嗣  
FAX 〇三―五三七二―一八〇二

## 古今亭 菊丸

電話 四四年卒 本名 占部正夫  
FAX 〇三―三八四二―一七四一  
Email [Ushio@aol.com](mailto:Ushio@aol.com)

パーティー・結婚式の司会・余興  
ゴルフ・旅のお供  
引越しの手伝い  
落語会等、その他何でもお電話ください

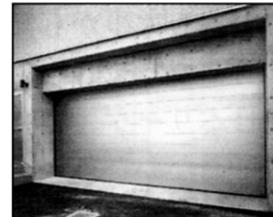
**BX**  
文化シャッター

いろいろなdreamをカタチにしていきたい。  
たとえば「スタイリッシュなガレージ」とか「陽射しあふれる部屋」とか…ね。  
「shut」だけじゃない。もっと、心に響く発想へ—。

# Bunka X



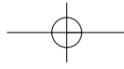
BXは、文化シャッターが未来に向けて挑戦し、進化する姿を示しています。



住宅用オバーズライディングドア  
**フラットピット**

文化シャッター株式会社  
本社/〒113-8535  
東京都文京区西片1丁目17-3

代表取締役会長 **岩部 金吾**  
(S24年卒)



## 同窓という縁

崇徳学園同窓会会長

**大本 和則**

(昭和44年卒)

東日本大震災により多くの方が亡くなられ、福島第一原発事故による放射性物質のため社会に甚大な影響が出ています。亡くなられた方のご冥福をお祈り申し上げるとともに東日本の復興を心から願うものです。

大震災によって考えさせられることが多くありました。放射性物質の脅威、経済への大きな影響等のこともありますが、絆という言葉が使われているように命、家族、地域についても考えさせられました。

最近、無縁社会ということも言われていますが、同窓会の存在はまさに同窓の皆さんとのつながりの役目を果たすものです。同窓という縁、絆を大切に無縁社会とは無縁にならなくてはとの思いを強くしています。

去る3月27日に近畿崇徳会に出席させていただきました。同会には大地震の直後にもかかわらず関東支部の黒川会長、瀧口副会長も出席され、会を盛り上げていただき深く感謝しています。近畿崇徳会の学園に対する熱い思いというものが伝わってくる会合でした。

本年度の同窓会活動としまして、総務、財務、広報、親睦の4委員会を立ち上げ、それぞれ活動を始めています。委員会の活動の成果が同窓会活動に反映されることを願っているところです。

昨年の同窓会懇親会には目標でありました300名を超える参加者がありましたが、今後とも継続的に参加者が増えるよう楽しい活力ある同窓会とすべく努力してまいりたいと思っています。そのためには若い世代の力だけでなく、ベテランの力も発揮していただけるような仕組みを考えていかななくてはならないと思っています。

関東支部にはいつも生徒の応援等何かとお世話になり助けて頂き感謝しています。同窓会活動の支えである関東支部がさらに大きく活動を上げられることを願っています。

## テニス部近況報告

テニス部顧問

**高士 典久**

同窓会関東支部の皆様には、平素よりお世話になり、心より厚くお礼申し上げます。

さて、本クラブは、この3月20日～25日に開催されました第33回全国選抜高等学校テニス大会（於博多の森テニス競技場）に、中国地方代表として参加することができました。1975年（昭和50年）に山本元先生がテニス部を創られて以来37年目にして初の全国大会出場ということになりました。これも先輩諸氏の積み重ねがあればこそと感じております。ありがとうございました。

東日本大震災後で多くの競技が選抜大会を見合わせる中での開催となりましたが、全国の高校生諸君の被災地に対する思いに加え、全国の頂点を目指してきた伝統校の実力を目の当たりにし、大変貴重な経験をすることができたと、生徒共々喜んでおります。

今年度は、新入部員の34名が加わり、総勢55名のクラブになりました。大芝にありますテニスコート2面での活動となりますが、練習にも今まで以上に工夫が必要であると感じております。有力な新1年生も入部していますので、部内で切磋琢磨し、選抜連覇を目指して頑張りたいと思っています。

また、出場に際しまして、同窓会から新聞広告のスポンサーにもなっていただきました。この場をおかりしてお礼申し上げます。今後ともよろしく願いいたします。

## 宗教部について

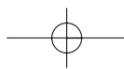
宗教部顧問

**槇藤 正嗣・廣本 義展・高木 哲典**

崇徳高等学校宗教部は、仏教コースに在籍する生徒が部員として活動しています。仏教コースは、普通科進学コースに属し、仏教コースを卒業すると、本願寺派教師（寺院の住職になれる資格）の教師認定資格を取得することができます。本願寺派の教師認定資格を取得できる高校は全国に数校しかなくとてもめずらしいコースです。

日常のおもな活動は、仏参と三大仏教行事（4月の花まつり、5月の宗祖親鸞聖人降誕会、11月の報恩講）の準備の手伝いです。仏参は、毎朝8時から仏間で行われる早朝仏参と、毎月16日の昼休みに仏間で行われる月例仏参です。早朝仏参では讃仏偈をお勤めし浄土真宗の生活信条を唱和します。月例仏参では正信偈をお勤めします。三大仏教行事では、特に花まつりにおいては、講堂での灌仏行事のための花御堂やスクールプラザに設けられる甘茶所の設営などをします。小さな仏旗（六金色旗）を工夫して飾るなど行事の盛り上げに協力しています。その他、本願寺で行われる龍谷総合学園の宗教教育研修会等に参加して、他の宗門関係学校との交流をしています。

宗教部は本校ならではの伝統あるクラブですから、これからは新たな活動に取り組んでいき、少しでも活動の輪を広げていきたいと考えています。



**腐っても崇徳バレー部****坂尾 知昭**

(平成14年卒)

私が、崇徳高校を卒業して10年が経ちます。今自分の青春時代を思い返してみると崇徳高校で学べて自分自身が成長できました。本当に崇徳高校の卒業生でよかったと思います。3年間はバレーボール部に所属していました。ちょうど、体育館や校舎の建て替えなどで十分に練習ができなかったですがさまざまな工夫の中で練習をした記憶があります。

「お前らは腐っても崇徳バレー部じゃ」

本多先生によく言われた言葉です。この言葉が私の3年間を表しているのではないかと思います。私の3年間の部活の成績は、とてもOBが残してきた輝かしい成績とは程遠い結果でした。全国大会に出ても予選落ち。広島県決勝に行けないなど最悪な結果を残した年代でした。今でも悔いが残る思い出です。

現在は、国士舘大学で職員をしています。そして、大学のバレーボール部のコーチとして未だにバレーボールと関わりを持たせて頂いています。それはやはり、崇徳バレー部で培ってきたものが私の糧になっているからだと思います。

「感謝の気持ち」を持ってバレーボールだけでなく普段の生活においても生活していきなさいと大学生によく言います。これは、高校時代に学んだことです。大学生は、低年齢化が進んでいます。自分の世界観だけでモノゴトをしていくという傾向が強いと思います。周りのことは関係ない。こんな時代だからこそ、崇徳高校3年間で学んできたことが私の教育基盤となって学生の心に届くように伝えていきます。

最後に、遅くなりましたがこの度、私事で恐縮ですが記事にして頂くという機会を頂き大変ありがたいという気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございます。これからも崇徳高校を応援しています。

**2011・春・関西より**

近畿崇徳会会長

**内田 信**

(昭和28年卒)

崇徳学園同窓会関東支部の皆様、この度の大震災に際しまして、心よりお見舞いを申し上げますと共に一日も早く復興されますことを祈念いたします。私もその翌日には所用にて東京を往復しましたが、こんなに大きな震災になるとは思いませんでした。大災害の原因は津波にあったのではないのでしょうか。

余震の多いのも大地震では付き物です。何しろ突然やってきますので、気を強くもって掛りませんと、精神的に遣られてしまいそうです。でもだんだんに小さくなりますが、阪神淡路の場合、半年は続いた筈です。頑張ってください。

何か他人事の様な口振りに聞こえますが、関西でも震災に対する気遣いは少なくないようです。春のイベントに付いての状況を、追ってみました。例年、大阪の中心的盛り場のミナミ界隈では、春の幕開けとして相撲の幟旗とチョン髷で賑わうのですが、目に見えない地盤揺れが起きたのか、賑わいもなかったようです。もう一つ道頓堀の名物である「グリコ」のネオンも被災地への配慮から地震の翌日に消灯されましたが、4月4日に点灯されました。

野球では、選抜高校が鳴り物なし、入場行進なしで実施されました。広島県から総合技術高校が出場したので応援に行きました。左腕同士の投げ合いとなり投手戦の形となったからか、粛々と試合を進めているように見え、1時間そこそこで(4-0)で敗れました。鳴り物なしの試合は余計な音がなく、捕手のミット音がよく響き、心地よい気分でした。

この学校は、創立6年での甲子園出場でした。本郷工業高校を中心として、一部の科目などを持ち込んだ4校の合併校だそうです。岡山県では創部1年の学校も出場していました。高野連もスローガンを「がんばれニッポン」としていましたが、このような清々しさのある学校にこそ「がんばれ!がんばれ!」と応援してやりたいと思います。春は雨で順延がよく有りますが、それも無く予定通り順調に終了するのも、珍しいのではないのでしょうか。

珍しいと言えば、タイガースの開幕試合が甲子園であるのも珍しく、18年ぶりとか。節電と開幕日でモメテいて、如何なるかと思いましたが、阪神タイガースにとってはラッキーな話ではなかったか。ホームグラウンドでの開幕戦が出来、勝つ事も出来ました。その後、楽天も甲子園で3連戦を開催する事が出来て、大変良かったと思います。

一方、京都では外人客など観光客が減っているようですが、消灯していた京都タワーも4月1日から点灯を始めています。神戸ポートタワーも検討されているようです。企業など、何れも自粛ムードではなく、元気をアピールするような動向になってきたのでしょうか。

此の方は計画通りですが、親鸞聖人七百五十回忌を記念した「親鸞展」が3月17日から京都市美術館で開かれております。崇徳学園としては縁の深い方でもあり、併せて法然展も開催されていたので観覧してきました。

「生涯とゆかりの名宝」と副題に有りましたが、名宝の数々やその教えなどが、絵画などで、よく理解できるように構成されました。源平の乱の時代に「仏教が盛んになれば平和になる」と説き、法然は、「人間は平等である」と主張されていました。それらの教えが従来の仏教と合わず、流罪と成ったりもされます。今と同じ様な乱世に念仏を唱え、市民に教えを説く姿は、とても偉大であります。私は崇徳時代に竹野恵真校長から、断片的に親鸞聖人の話は聞いた覚えがありますが、国宝の「安城御影」を観ていると、何故か、竹野校長の姿が、臉にダブって浮かんでくるのでした。 「南無阿弥蛇仏!」

以上、大震災後一ヶ月の関西についての状況でしたが、企業などほとんど無傷と思われまし、既に立ち上がっています。そして産業も、一時的にも、60Hz地帯や西日本へのシフトが成されるのではないのでしょうか。

